

# 路面の凹凸に注意!!

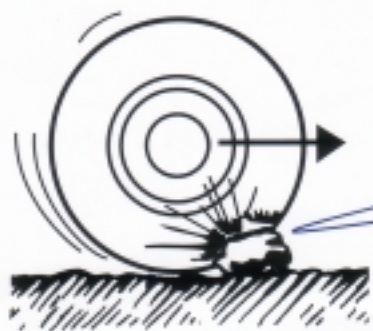
～無理な乗り越しはタイヤを傷めます～

道路の縁石等、路面の凹凸を乗り越す際にその衝撃などによりタイヤのコードが切れる(ショックCBU)ことがあります。

近年、当会検査所にはこの損傷の検査依頼が多数寄せられています。そこでこの損傷が起こる原因を紹介し、未然防止を図りたいと思います。

## ●主な原因

道路上の突起物(特に道路の縁石等)や大きなくぼみを乗り越した際、衝撃又は外傷によりコードが破断又は部分的疲労を起こします。コードに疲労を起こしたまま走行すると、後日その疲労が進行してコード切れに至るケースがあります。



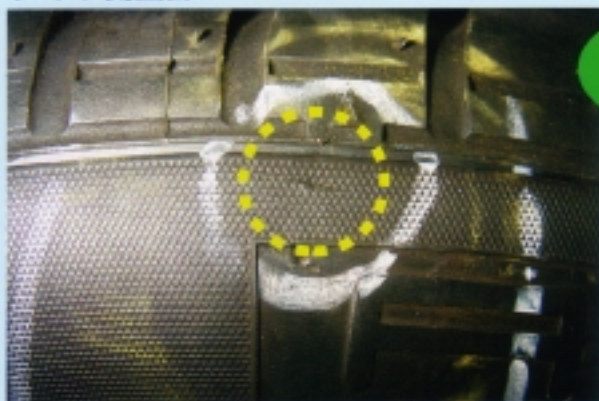
イメージ図



タイヤのサイドウォールがリムと突起物に挟まれています

## ●タイヤの状態

タイヤ側面部



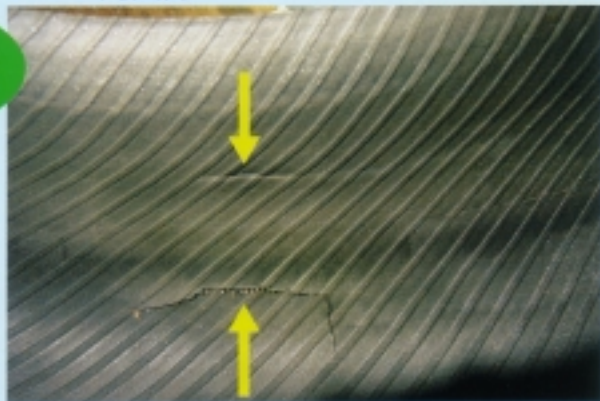
外傷や衝撃を受けた痕跡として、写真例のような状態がみられます。

タイヤ側面部



コードが切れた部分は他の部分(コードが切れていない部分)より、タイヤの形(通常形態)を維持する力が低下し、内圧により外側へ膨れた状態となります。

タイヤ内面部



縁石等とホイール(リムフランジ部)の間にタイヤが噛み込まれた跡が内面にも現れた事例。

痕跡が残らないケースもあります。



縁石等を衝撃を伴って乗り越えた場合は当該タイヤのサイドウォールを必ず点検しましょう。その際、写真例のような状態が現れていたらタイヤを交換して下さい。

## ●未然防止のために

この損傷が発生したままの状態ではタイヤを使用すると大変危険です。未然防止の為に以下の点に注意しましょう。

- 道路上の突起物や大きなへこみに注意し、これらはできる限り避ける。
- 縁石等を乗り越す際は十分にスピードを落とし、出来るだけ衝撃を与えないようにする。
- 偏平率の低いタイヤは、特にこの損傷が起こりやすい為注意する。
- 適正空気圧、適正負荷で使用する。